

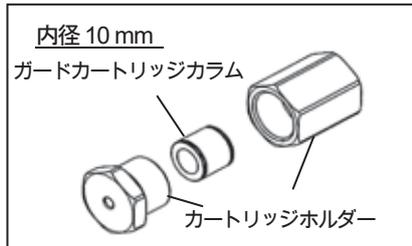
使用説明書

YMC セミ分取ガードカートリッジカラム

① はじめに

YMC セミ分取ガードカートリッジカラムは各種官能基の YMC*GEL を高圧充填したカートリッジ式のガードカラムです。

② 仕様と注意事項

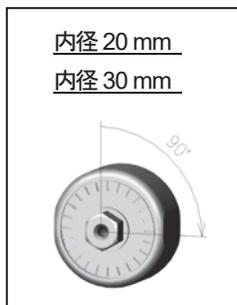
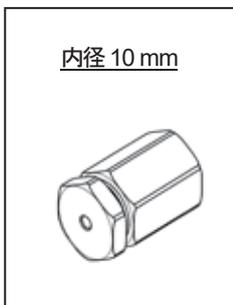


- 本体はカートリッジホルダーとガードカートリッジカラムから構成されます。
- カートリッジホルダーは繰り返し使用できます。劣化時にはガードカートリッジカラムを交換してください。
- 基本的にメインカラムと同じ官能基のガードカートリッジカラムを選択してください。
- ガードカートリッジカラムは各種官能基の 10×10 mm I.D. / 10×20 mm I.D. / 10×30 mm I.D.のサイズを用意しております。
- カートリッジホルダーは3種類あります。ガードカートリッジカラムの内径に応じて選択してください。
- 内径 20 mm および 30 mm 用のカートリッジホルダーの O リングは消耗品ですので、液漏れが見られる場合は交換してください。

カラム内径	製品番号	
	ホルダー	O リング
10 mm	XPCHSPW1	-
20 mm	XPCHSPW2	XPRGSPW2P
30 mm	XPCHSPW3	XPRGSPW3P

③ 使用方法

STEP1 : 組立



- カートリッジホルダーにガードカートリッジカラムをセットします。ガードカートリッジカラムの方向に指定はありません。
- カートリッジホルダーを手で締められるところまで締めてください。その後スパナを使用して増し締めしてください。

内径 10 mm

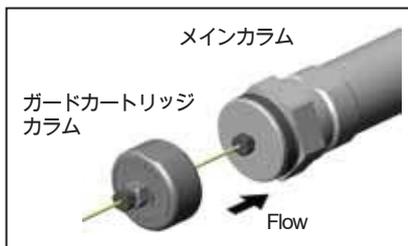
30°を目安として増し締めをします。24 mm サイズのスパナまたはモンキーレンチをご使用ください。

内径 20 mm および 30 mm

90°~135°(6 目盛り~9 目盛り)を目安として増し締めをします。19 mm サイズのスパナまたはモンキーレンチをご使用ください。六角部分にスパナをかけ、カートリッジホルダーを押さえながら締め込んでください。

- 液漏れが見られる場合は、更に増し締めしてください。増し締めする際は、カートリッジホルダーの過度な締め付けを避けてください。ガードカートリッジカラムが破損する恐れがあります。

STEP2 : 接続



- メインカラムの前(インジェクタ側)にカラムカップらなどを用いて接続します。この時の配管は、注入試料の拡散を防ぐために、長さの短いチューブを使用してください。
- ガードカートリッジカラムの接続の方向性はありませんが、一度使用したガードカートリッジカラムは Flow 方向を変えないでください。方向を変えるとガードカートリッジカラム入口に吸着した不溶性物質がメインカラムに流れ込む恐れがあります。
- 液漏れが確認される場合には、漏れが止まるまで徐々にカートリッジホルダーを締め付けてください。
- 使用圧力は 30MPa 程度を上限としてください。

STEP3 : 交換

- ガードカートリッジカラムの交換時期は、圧力の上昇、ピーク形状や分離の変化などによって判断してください。
- 多量の試料を繰り返し注入するとメインカラムにまで不純物が吸着し、メインカラム劣化の原因となります。
- ガードカートリッジカラムは早めに交換することをおすすめします。